

2020

CHUKYO BANK
DISCLOSURE REPORT

2020年3月期
ディスクロージャー誌

2019.04.01 ▶ 2020.03.31



プロフィール (2020年3月末現在)

名 称	株式会社 中京銀行
本店所在地	名古屋市中区栄三丁目33番13号
創 業	1943年(昭和18年)2月10日
資 本 金	318億44百万円
預 金	1兆7,807億円 ※譲渡性預金を含む
貸 出 金	1兆3,633億円
店 舗 数	87カ店(うちインターネット支店1) 18カ所(店舗外現金自動設備)
従 業 員 数	1,120名

経営ビジョン

私たちの使命 「地域社会の発展に貢献する」

1. 健全で透明性の高い経営を行い、地域の皆さまの声を真摯に受け止め、信頼される存在であり続けること。
2. お客様第一主義の精神で、質の高い金融サービスを提供し、お客様の期待にお応えし続けること。
3. 働きがいや活気に満ちた組織へ進化し続け、お客様と地域社会の豊かな未来の創造に貢献し続けること。

それが、私たちの使命です。

目指す姿 「いちばんに相談したい銀行」

1. 期待に応え続けるクオリティ
様々なご要望やニーズに真摯に向き合い、高い専門性と魅力ある商品やサービスの提供、MUFGグループとの連携で、お客様の期待にお応えし続ける。
2. 健全かつ透明で信頼される経営
法令の遵守、環境への配慮、適切なリスク管理や企業情報の積極的な開示などを通じ、健全で透明性の高い経営を行う。
3. 地域に貢献し続ける存在
役職員の能力が十分に発揮され、チームワークをいかした活力ある銀行への進化によりお客様から選ばれ、地域社会に貢献し続ける。

コンテンツ

プロフィール・経営ビジョン	1	中小企業の経営改善のための取組み	13
ごあいさつ	2	個人のお客様とともに	14
2019年度の業績(単体)	3	業務のご案内	15
主要な経営指標の推移	4	各種手数料一覧	19
資産の健全性について	5	役員・従業員・大株主の状況	20
地域のお客様とともに	6	株式の状況・中京銀行のあゆみ・組織・関係会社	21
SDGs/ESGへの取組み	7	リスク管理・コンプライアンス体制	23
地域の活性化に関する取組状況	10	コーポレート・ガバナンスの状況	25
金融仲介機能の強化への取組み	11	店舗等のご案内	27

ごあいさつ



日頃から中京銀行をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

この度、2020年3月期ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご一読いただき、当行に対するご理解を深めていただければ幸いです。

さて、我が国の経済は、年度を通じて企業収益は高い水準で底堅く推移し、個人消費の持ち直しが継続するなど緩やかな景気回復が続きましたが、年度末にかけて新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に下押しされました。東海地区におきましても、年度を通じて企業の設備投資スタンスが維持されるとともに、雇用や所得環境が改善し、個人消費も緩やかに増加するなど景気は緩やかに拡大しましたが、足もとでは政府による緊急事態宣言が発令されたため多方面にわたり経済活動が抑制されるなど、景気は急速に下押しされ、極めて厳しい状況となっております。

このような情勢のもと、お客さまと従業員の安全確保を最優先としつつ業務を継続する体制を整え、事業を営むお客さまへの資金繰りのご支援や、個人のお客さまへのご融資の返済条件変更のご相談等に、素早くかつ最大限お応えし、地域経済の安定と早期の回復に貢献することが地域金融機関の使命と考えております。当行では、経営ビジョンの目指す姿に「いちばんに相談したい銀行」を掲げ、更なるサービス品質の向上に取り組むことで、お客さまの事業の発展や豊かな暮らしに貢献したいと考えてまいりましたが、今こそ、その真価が問われていると認識しております。

また、2018年4月にスタートさせた第17次中期経営計画<中京アクションプラン17>では、「都市型地銀としての更なる成長へ」をテーマに、「営業力の強化」、「生産性の向上」、「人材育成」の3つを基本戦略として、各種施策に取り組んでおり、これからも多様化するお客さまのニーズにお応えし、金融サービスを通じて地域経済の発展や活性化に貢献してまいります。

役職員一同、一丸となって努力してまいりますので、引き続き皆さまのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2020年7月

取締役頭取 **永井 涼**